

令和 2 年度決算に係る

定期監査
資料
決算審査

令和 3 年 7 月

農林水産部森林・林業振興局
森林づくり推進課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
(1)	指摘事項	
(2)	監査意見	
(3)	決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	職員の定員、現員調べ	1 頁
4	役付職員の調べ	2 頁
5	主な事業に関する調べ	3 頁
6	決算資料（総括表）	5 頁
7	事業別実施状況調べ	7 頁
8	予備費の充用調べ	14 頁
9	繰越関係調べ	14 頁
(1)	継続費通次繰越調べ	
(2)	繰越明許費調べ	
(3)	事故繰越調べ	
10	収入証紙取扱調べ	15 頁
11	現金の取扱状況	15 頁
(1)	現金取扱状況	
(2)	つり銭の状況	
12	財産に関する調べ	16 頁
(1)	公有財産	
(2)	金券類の保有状況	
(3)	基金	
(4)	債権	
13	財産の貸付け及び使用許可調べ	20 頁
(1)	土地及び建物	
(2)	物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	
14	借受不動産明細調べ	20 頁
15	職員駐車場の管理状況調べ	20 頁
(1)	管理状況	
(2)	減免の考え方	
(3)	使用料の見直し	
16	寄附物件の受納状況調べ	20 頁
17	備品の処分状況調べ	21 頁
18	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	21 頁
(1)	亡失、損傷の報告状況	
(2)	物品確認の実施状況	
19	貸付金等状況調べ	21 頁
(1)	総括表	
(2)	償還状況	
○	意見、要望等	22 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

指 摘 事 項	措 置 状 況 等
第1回鳥取県森林環境保全税関連事業評価委員会外5件に係る経費について、支出負担行為の事務手続きが遅延していた。	【会計局対応】 支出負担行為を行う時期について、会計規則の運用方針等に具体的に示すなど明確にして、事務処理を徹底する。R3.3.31付けで改正済み。

(2) 監査意見

監 査 意 見	処 理 状 況 等
該当なし	

(3) 決算審査意見

決 算 審 査 意 見	処 理 状 況 等
該当なし	

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

指 摘 事 項	措 置 て ん 末
該当なし	

3 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合 計		備 考
	3.4.1 現 在	2.4.1 現 在	3.4.1 現 在	2.4.1 現 在	3.4.1 現 在	2.4.1 現 在	3.4.1 現 在	2.4.1 現 在	
定 員	0	0	12	12			12	12	
現 員	() 0	() 1	() 12	() 11	()	()	() 12	() 12	
過不足(△)	0	1	0	△1			0	0	
臨 時 的 任 用 職 員									
会 計 年 度 任 用 職 員	2	2					2	2	一般事務1名 事務補助1名

4 役付職員の調べ

(令和3年6月30日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
		年	月	
森林づくり推進課長	中尾 和直		3	3年3月
課長補佐	内尾 博之		3	
課長補佐	森 雄一	2	3	
課長補佐	山口 要		3	2年3月

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
皆伐再造林推進モデル事業	(1,582) 11,814	(879) 6,148	(0) 0	(0) 2,828	(703) 2,838
将来ビジョン	Ⅲ【守る】鳥取県の豊かな恵み・生活を守り、次代へつなぐ				
令和新时代創生戦略	1. 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる (2) 農林水産業 ①農林水産業の活力増進				
政策項目	Ⅱしごと新时代づくり ⑩皆伐再造林着手や森林管理システム導入の支援と椎茸等林産振興				

ア 目的及び事業の実施状況

ア) 目的

森林資源が利用期を迎える中、県内の原木需要に応じていくためには、間伐に加えて皆伐再造林の推進が必要であるが、森林所有者の再造林コストの負担軽減とシカ被害対策が大きな課題となっている。このため、皆伐再造林の低コスト化に繋がるモデル的な取組や早生樹の造成に取り組む林業事業体を支援するとともに、地域の実情に応じたシカ被害対策を推進する。

イ) 事業の実施状況

区分	事業内容	実績額(円)	R3へ繰越(円)
皆伐再造林低コスト推進モデル事業		(1,582,100) 10,690,115	4,535,188
皆伐再造林推進検討会の開催(委託)	有識者を交えた作業低コスト化に係る検討会を開催した(R3へ繰越)	0	3,000,000
皆伐再造林低コスト技術実践支援(補助金)	検討会において有識者の助言等を受けながら皆伐再造林の低コスト化手法を実践する取組を支援(一部R3へ)	1,703,812	1,535,188
早生樹モデル林造成支援(補助金)	早期に収穫が可能で収穫までのコスト低減が図られるコウヨウザンの早生樹モデル林の植栽等を支援	(1,582,100) 8,986,303	0
地域で取組むシカ対策推進モデル事業		1,123,700	0
有識者を交えた検討会の開催(報償費、特別旅費)	専門コンサルタントから講師を招聘し、被害対策の現状と課題の整理、今後の対策の検討を行った	153,700	0
捕獲体制の検討に繋げるための生息状況調査(委託)	鳥獣対策専門機関に委託し、造林地周辺でのシカの生息状況調査を実施した	970,000	0
合計		(1,582,100) 11,813,815	4,535,188

イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・R1年度に実施した皆伐再造林の低コスト化の現状と課題の整理を踏まえ、有識者を交えた検討会を開催し、林業事業体自らが取り組む低コスト化の現地実践を支援した。
- ・シカの生息密度が異なるなどの地域の実情に応じた対策の在り方を検討するため、東部管内と日野管内のそれぞれで検討会を開催するとともに、日野管内では造林地周辺でのシカの生息状況調査を委託で行った。

ウ 成果及び効果

- ・東部・日野管内で皆伐再造林推進検討会を開催(8月、11月)。有識者の助言等を踏まえ、伐根高の抑制や地拵えの省力化に繋がる大型レーキ(伐採した枝等を集める鉄製の熊手型アタッチメント)の導入等の作業コスト低減に繋がる取組を実践した。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、第3回検討会を保留しているため、成果は今後取りまとめられるが、実践した現場作業員からは概ね好感触が得られている。
- ・シカの個体数が多い東部管内では、主に森林組合を対象に検討会を開催。林業事業体による捕獲の必要性等を共有するとともに、シカ防護柵の破損状況を把握する手法等を学習した。
- ・日野管内では、今後の個体数増加を見据えた捕獲体制構築等の重要性を行政及び民間の関係者で共有した。また、生息状況調査の成果は、今後のシカ捕獲の検討材料となる個体数の多い地域の把握に繋がった。
- ・早生樹モデル林を新たに6.9ha造成した。(H30:1.19ha、R1:3.67ha、R2:6.90ha)

エ 課題

- ・皆伐再造林の更なる推進を図るために、R3年度は皆伐再造林の取組が比較的遅れている地域の事業体を対象に、地形別のモデル施策を進める。
- ・シカ被害対策については、柵による植栽木保護に加えて、捕獲による個体数抑制が必要であることから、R3年度では、シカ防護柵の点検管理に係る低コスト化のモデル的な取組に支援するほか、林業事業体等による造林地周辺での捕獲実践の取組を進める。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
ナラ枯れ対策事業	(9,478)	(0)	(0)	(0)	(9,478)
	73,280	16,851	0	6,718	49,711
将来ビジョン	Ⅲ【守る】鳥取県の豊かな恵み・生活を守り、次代へつなぐ				
令和新时代創生戦略	-				
政策項目	-				

ア 目的及び事業の実施状況

ア) 目的

カシナガキクイムシによるナラ類の枯損被害のまん延を防止するため、市町村が実施するカシナガトラップによる予防、立木くん蒸、伐倒搬出等による駆除等の防除対策に要する経費を助成する。特に、大山での被害拡大を防止するため、平成28年度から大山山頂から半径10km圏内を重点対策区域とし、その区域内において集中的に防除対策を行う。また、ヘリコプターを活用して被害状況を的確に把握し、国や市町村と情報共有しながら効果的な対策を実施する。

イ) 事業の実施状況

区分	事業内容	事業量	補助金等(円)
委託料	被害木探査	重点対策区域等におけるヘリコプターとGPSによる被害木特定	6,202,900
	被害木駆除	伐倒搬出	
補助金	被害予防対	カシナガトラップ設置	1,542基
	被害木駆除	立木くん蒸等	4,992本
		伐倒搬出	246m ³
	若返り対策	立木シート被覆	556本
	事務費等	被害木の伐採・更新	34ha
事務費等			1,202,711
合計			(9,477,600)
			73,279,548

※上段()書きは前年度からの繰越に係る事業で内数

イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

大山のミズナラ林における被害まん延防止のため、重点対策区域を中心に予防と駆除の両面からの防除を図った。また、秋の観光シーズンを前に、倒木による事故防止と景観保全を図るため、林野庁と連携して道路沿線における枯損木250本の伐採搬出を行った。さらに、令和元年度より拡充した若返り対策を倉吉市、三朝町、日南町で計34.3ha実施し、被害木の天然更新を図った。

ウ 成果及び効果

8月の高温少雨等の気象による影響もあり、全国的に対前年3倍超の被害を記録し、特に隣接する岡山県では対前年671%と爆発的な被害となった。本県は重点対策区域内を中心に防除を実施し、全県で対前年174%、大山周辺で213%と被害は拡大したものの、他県と比べて増加率は低減できている。

<年度別ナラ枯れ駆除実施状況>

単位：千円

実施箇所	H28年度		H29年度		H30年度		R1年度		R2年度	
	本数	事業費	本数	事業費	本数	事業費	本数	事業費	本数	事業費
大山周辺※	7,684	77,961	4,731	60,692	4,232	36,704	2,865	26,098	4,141	45,219
大山周辺以外	434	2,440	1,751	11,733	1,467	9,057	1,795	11,025	1,451	8,377
計	8,118	80,401	6,482	72,425	5,699	45,761	4,660	37,123	5,592	53,596

※大山周辺：琴浦町、米子市、南部町、大山町、伯耆町、江府町

エ 課題

次年度以降の被害まん延防止を図るため、引き続き、重点対策区域を中心とした防除を行う。また、令和3年度に有識者を加えた専門家会議を設置し、これまでの防除対策の検証を行うとともに、今後の対策方針を検討する。

6 決算資料
一般会計(歳入)

区分	科目	予算			現額		計	調定額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源充当額							
	行政財産使用料	24,000	0	0	0	24,000	(0)	(24,220)	0	(0)		
	農林水産業手数料	0	0	0	0	0	(0)	(24,220)	0	(0)		
	農林水産業費	642,756,000	523,109,000	600,872,282	600,872,282	1,766,737,282	(588,410,867)	(588,410,867)	0	(0)		
	開発指定事業	0	0	0	0	0	(0)	(938,073,914)	0	(0)		
	国庫補助金	133,000	0	0	0	133,000	(0)	(1,357,362)	0	(0)		
	農林水産業費	40,000	0	0	0	40,000	(0)	(1,602,700)	0	(0)		
	利子及び配当金	0	0	0	0	0	(3,328)	(3,328)	0	(0)		
	物品売却収入	0	0	0	0	0	(0)	(430,625)	0	(0)		
	森林環境保全基金	172,257,000	73,658,000	94,084,211	94,084,211	339,999,211	(70,494,187)	(70,494,187)	0	(0)		
	森林整備促進基金	16,039,000	0	0	0	16,039,000	(159,294,550)	(159,294,550)	0	(0)		
	森林整備基金	0	0	152,200	152,200	152,200	(11,043,232)	(11,043,232)	0	(0)		
	育成基金	1,250,000	0	0	0	1,250,000	(0)	(1,074,784)	0	(0)		
	保安林損失補償	0	0	57,442,820	57,442,820	57,442,820	(57,442,820)	(57,442,820)	0	(0)		
	受託事業収入	0	0	57,442,820	57,442,820	57,442,820	(57,442,820)	(57,442,820)	0	(0)		
	繰越	10,000	0	0	0	10,000	(0)	(710,758)	0	(0)		
	雑収入	262,000,000	221,000,000	272,000,000	272,000,000	755,000,000	(225,000,000)	(225,000,000)	0	(0)		
	農林水産業債	1,094,509,000	817,767,000	1,024,551,513	1,024,551,513	2,936,827,513	(941,347,874)	(941,347,874)	0	(0)		
	合計	1,094,509,000	817,767,000	1,024,551,513	1,024,551,513	2,936,827,513	(1,521,092,693)	(1,521,092,693)	0	(0)		

一般会計(歳出)

区分	科目	予算			現額		計	決算額 B	支出済額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	継続費及び 支出及び 流出増減	本庁			出納機関				
	諸費	0	0	0	433,157	433,157	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
	林業振興費	359,893,000	△ 12,264,000	0	0	347,629,000	(433,157)	(433,157)	0	(0)	(0)	(0)	
	森林病虫害防除費	164,767,000	30,680,000	24,145,720	0	219,592,720	(334,269,591)	(258,488,057)	75,781,534	(0)	(0)	(12,359,409)	
	造林費	1,053,584,000	836,373,000	966,572,779	0	966,572,779	(23,968,808)	(6,962,793)	(23,968,808)	(0)	(0)	(176,912)	
	治山費	99,602,000	8,667,000	33,833,014	0	42,102,014	(173,676,948)	(314,251,996)	166,714,155	(0)	(0)	(12,013,826)	
	合計	1,677,846,000	863,456,000	1,024,551,513	433,157	3,566,286,670	(942,106,700)	(615,801,500)	(758,368,967)	(1,319,430,415)	(37,091,540)	(88,955,894)	
							(2,083,565,373)	(615,801,500)	(1,437,763,873)	(1,391,423,901)	(7,968,267)	(82,444,813)	
							(2,083,565,373)	(615,801,500)	(1,437,763,873)	(1,391,423,901)	(7,968,267)	(82,444,813)	

県営林事業特別会計 (歳入)

(単位:円)

区分	科目	予算			現額		調定額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	計	繰越事業費 繰越財源充当額					
	県営林事業費国庫補助金	7,094,000	△ 4,289,000	0	2,805,000	2,638,944	2,638,944	0	0		
	造林収入	2,077,000	△ 2,077,000	0	0	0	0	0	0		
	物品売払収入	11,061,000	△ 11,051,000	0	10,000	1,539,475	1,539,475	0	0		
	不動産売払収入	1,000	△ 1,000	0	0	0	0	0	0		
	二酸化炭素吸収量売払収入	1,617,000	△ 1,617,000	0	0	0	0	0	0		
	財産貸付収入	50,000	△ 1,000	0	49,000	49,049	49,049	0	0		
	一般会計から繰入	92,590,000	△ 7,012,000	0	85,578,000	85,578,000	85,578,000	0	0		
	繰越金	1,000	2,852,000	0	2,853,000	2,853,401	2,853,401	0	0		
	雑入	300,000	△ 296,000	0	4,000	4,204	4,204	0	0		
	合計	114,791,000	△ 23,492,000	0	91,299,000	92,663,073	92,663,073	0	0		
	一般会計からの繰入れ理由										

県営林事業特別会計 (歳出)

(単位:円)

区分	科目	予算			現額		決算額 B	支出済額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引繰額 (不用額) A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	計 A	予備費 支出及び 流用増減		本庁	出納機関			
	職員費	35,315,000	△ 6,659,000	0	28,656,000	0	28,161,261	28,161,261	0	0	494,739	
	保育事業費	16,587,000	△ 10,241,000	0	6,346,000	0	6,020,190	20,790	5,999,400	0	325,810	
	立木処分費	8,329,000	△ 6,129,000	0	2,200,000	0	1,549,966	0	1,549,966	0	650,034	
	管理事業費	15,965,000	△ 463,000	0	15,502,000	0	14,519,292	2,790,186	11,729,106	0	982,708	
	元金	10,854,000	0	0	10,854,000	0	10,853,331	10,853,331	0	0	669	
	利子	27,741,000	0	0	27,741,000	0	27,740,521	27,740,521	0	0	479	
	合計	114,791,000	△ 23,492,000	0	91,299,000	0	88,844,561	69,566,089	19,278,472	0	2,454,439	

7 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予 算 現 額					決 算 額 B	翌年度繰 越額 C	不 用 額 A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・成果、 不用額の理由等																											
	当初予算額	補正予算額	継続費 及び繰 越事業 費繰 越額	予備費 支出及 び流用 増減	計 A																																
(諸費) 諸費	0	0	0	433,157	433,157	433,157	0	0	100%	国事業に係る補助金の返還																											
目 計	0	0	0	433,157	433,157	433,157	0	0	100%																												
(林業振興費) とっとり環境 の森づくり事 業	96,911,000	△ 14,828,000	0	0	82,083,000	71,096,702	0	10,986,298	87%	不用額：補助事業において、とりやめや実施区域の縮小があったため。																											
森林環境保全税を財源として、県民に森づくりへの参加等を促す森林体験企画、森林の保全・整備及びそのための作業道整備、竹林対策、景観対策に対して支援を行った。																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名等</th> <th>内容</th> <th>事業費(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とっとり環境の森緊急整備事業</td> <td>放置された人工林に広葉樹を育成させるための強度間伐（通常よりも伐採率の高い間伐30～50%）を行い、森林機能の回復を図る。</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>とっとり県民参加の森づくり推進事業</td> <td>県民に森づくりへの参加等を促す森林体験企画を支援し、森林を守り育てる意識の醸成を図った。 企画数：13、参加者数3,773人</td> <td>6,865</td> </tr> <tr> <td>竹林整備事業</td> <td>竹林の抜き伐りへ支援し、竹林の拡大防止を図った。 15ha（鳥取市、倉吉市等）</td> <td>51,923</td> </tr> <tr> <td>森づくり作業道整備事業への上乗せ補助</td> <td>保安林間伐のための作業道整備へ支援し、保安林の保全・整備を図った。 11,698m（智頭町、若桜町等）</td> <td>6,852</td> </tr> <tr> <td>森林景観対策事業</td> <td>国立公園、国定公園、県立自然公園、史跡名勝記念物周辺において、枯死木の伐採等を支援し、景観の向上を図った。 1ha 実施箇所：湯梨浜町</td> <td>3,473</td> </tr> <tr> <td>森林環境保全税関連事業評価委員会</td> <td>評価委員会を開催し、森林体験企画の審査・選定、事業効果の検証等を行った。 4回開催</td> <td>322</td> </tr> <tr> <td>制度の普及啓発等</td> <td>植樹イベント等の開催や新聞広告等により、税の仕組み、用途事業などの県民周知を図った。</td> <td>1,662</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>71,097</td> </tr> </tbody> </table>											事業名等	内容	事業費(千円)	とっとり環境の森緊急整備事業	放置された人工林に広葉樹を育成させるための強度間伐（通常よりも伐採率の高い間伐30～50%）を行い、森林機能の回復を図る。	0	とっとり県民参加の森づくり推進事業	県民に森づくりへの参加等を促す森林体験企画を支援し、森林を守り育てる意識の醸成を図った。 企画数：13、参加者数3,773人	6,865	竹林整備事業	竹林の抜き伐りへ支援し、竹林の拡大防止を図った。 15ha（鳥取市、倉吉市等）	51,923	森づくり作業道整備事業への上乗せ補助	保安林間伐のための作業道整備へ支援し、保安林の保全・整備を図った。 11,698m（智頭町、若桜町等）	6,852	森林景観対策事業	国立公園、国定公園、県立自然公園、史跡名勝記念物周辺において、枯死木の伐採等を支援し、景観の向上を図った。 1ha 実施箇所：湯梨浜町	3,473	森林環境保全税関連事業評価委員会	評価委員会を開催し、森林体験企画の審査・選定、事業効果の検証等を行った。 4回開催	322	制度の普及啓発等	植樹イベント等の開催や新聞広告等により、税の仕組み、用途事業などの県民周知を図った。	1,662	合計		71,097
事業名等	内容	事業費(千円)																																			
とっとり環境の森緊急整備事業	放置された人工林に広葉樹を育成させるための強度間伐（通常よりも伐採率の高い間伐30～50%）を行い、森林機能の回復を図る。	0																																			
とっとり県民参加の森づくり推進事業	県民に森づくりへの参加等を促す森林体験企画を支援し、森林を守り育てる意識の醸成を図った。 企画数：13、参加者数3,773人	6,865																																			
竹林整備事業	竹林の抜き伐りへ支援し、竹林の拡大防止を図った。 15ha（鳥取市、倉吉市等）	51,923																																			
森づくり作業道整備事業への上乗せ補助	保安林間伐のための作業道整備へ支援し、保安林の保全・整備を図った。 11,698m（智頭町、若桜町等）	6,852																																			
森林景観対策事業	国立公園、国定公園、県立自然公園、史跡名勝記念物周辺において、枯死木の伐採等を支援し、景観の向上を図った。 1ha 実施箇所：湯梨浜町	3,473																																			
森林環境保全税関連事業評価委員会	評価委員会を開催し、森林体験企画の審査・選定、事業効果の検証等を行った。 4回開催	322																																			
制度の普及啓発等	植樹イベント等の開催や新聞広告等により、税の仕組み、用途事業などの県民周知を図った。	1,662																																			
合計		71,097																																			
森林Jークレジット推進事業	824,000	0	0	0	824,000	821,500	0	2,500	100%																												
(1) 県有林Jークレジットモデル事業 ○板井原県有林で、モデル的に森林Jークレジット販売し、Jークレジットを活用した新たな森林ビジネスの普及を図った。 ○R2年度は361t-CO2のクレジット認証を取得。販売実績はなし。																																					
(2) Jークレジットととりの森を守る優良企業等認定事業 ○県内の森林Jークレジットを購入し、カーボン・オフセットに取り組む企業、団体を、森を守る優良企業等として認定し、Jークレジット制度の普及を図った。 ○認定実績：10社（(株)マシン・メンテナンス、(株)Torilabo、(有)福井事務機、リバース(有)、(株)目久美(特非)エコパートナーととりの、マルコウ運輸(株)、(有)環建、米原物流(株)、(株)三徳興産）																																					
緑・木とのふれあい体験事業	3,893,000	0	0	0	3,893,000	3,667,359	0	225,641	94%																												
県植樹祭の開催、地域の緑を育てる体験活動、緑化に関する表彰等を実施した。 ○第65回鳥取県植樹祭 場所：三朝町「ふるさと健康むら」、開催日：10月31日（土）、参加者：約200名 ○地域の緑を育てる体験活動（苗木のスクールステイ） 参加校：日野郡内小学校の4校、樹種：ミツバツツジ、育成本数：計29本																																					

(単位：円)

事業名	予 算 現 額				決算額 B	翌年度繰 越額 C	不 用 額 A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実 績・成果、 不用額の理由等	
	当初予算額	補正予算額	継続費 及び繰 越事業 費繰 越額	予備費 支出及 び流用 増減						計 A
とっとり共生 の森支援事業	1,118,000	0	0	0	1,118,000	935,460	0	182,540	84%	企業や団体等が行う森林保全活動等を支援（活動：4回、参加者：延べ129名）。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により多くの活動が中止。
とっとり環境 の森づくり事 業（基金積 立）	175,301,000	4,319,000	0	0	179,620,000	179,513,278	0	106,722	100%	森林環境保全税を財源として事業を実施するため、税収と基金運用による利息を基金に積み立てた。
森林整備促進 基金積立事業	69,607,000	0	0	0	69,607,000	69,598,572	0	8,428	100%	森林環境譲与税を財源として事業を実施するため、税収と基金運用による利息を基金に積み立てた。
鳥取県森林・ 山村多面的機 能発揮対策事 業	166,000	0	0	0	166,000	56,360	0	109,640	34%	3団体の里山林保全活動等を支援した。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により広域的会議が中止となり県推進費の執行減。
森林づくり推 進課管理運営 費	2,718,000	0	0	0	2,718,000	2,637,126	0	80,874	97%	森林づくり推進課内・各地方機関及び各種関係機関への連絡・調整
流木災害に強 いもりづくり 推進事業	1,000,000	0	0	0	1,000,000	0	1,000,000	0	0%	○森林組合等の現場技術者に対し、森林総合研究所の有識者を招聘し、危険地形等の基礎知識に係る研修会を実施。 ○県森林組合連合会に委託し、モデル流域等（佐治川等）上流の危険箇所において、危険度判定手法に係る検証を実施。
よみがえれ 弓ヶ浜！白砂 青松アダプト プログラム	8,355,000	△ 1,755,000	0	0	6,600,000	5,943,234	0	656,766	90%	（西部農林局事業）
目 計	359,893,000	△ 12,264,000	0	0	347,629,000	334,269,591	1,000,000	12,359,409	96%	

(単位：円)

事業名	予 算 現 額					決算額 B	翌年度繰越 額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	事業計画と 実績・成果、 不用額の理 由等
	当初予算額	補正予算額	継続費 及び繰 越事業 費繰越 額	予備費支出 及び流用増 減	計 A					
(森林病虫害 防除費)	(11,152,200)	(0)	(0)	(3,493,000)	(14,645,200)	(14,491,208)	(0)	(153,992)	(99%)	
松くい虫等防 除事業	104,902,200	20,960,000	0	3,493,000	129,355,200	100,397,400	23,566,346	5,391,454	78%	

松の枯死の原因となるマツノザイセンチュウを運ぶマツノマダラカミキリを駆除し、松くい虫被害から守るべき松林の保全を図った。

区 分	事業内容		事業量	金額(円)
委託料	地上散布	地上から動力噴霧器などにより松林に薬剤を散布	11ha	(4,694,608)
	特別伐倒駆除	被害木を切り倒し、破砕や焼却処理	381m ³	17,820,808
	その他事業	農業気中濃度測定調査委託等	—	
補助金	特別防除	ヘリコプターで松林に空中から薬剤を散布	1,190ha	(9,796,600)
	緊急防除	被害木(立木)に対し、ヘリコプターで薬剤散布駆除	75m ³	
	伐倒駆除	被害木を切り倒し、薬剤処理	24m ³	
	特別伐倒駆除	被害木を切り倒し、破砕や焼却処理	567m ³	
	樹幹注入	薬剤を注入し、枯損を予防	590本	
	その他事業	被害木探査、被害防止対策等	—	
損失補償金	地上散布	駆除命令に係る市町村への損失補償	63ha	10,576,500
	事務費等		—	3,278,706
合 計				(14,491,208)
				100,397,400

(主)	(12,993,520)	(0)	(0)	(△ 3,493,000)	(9,500,520)	(9,477,600)	(0)	(22,920)	(100%)	「6 主な 事業に関する 調べ」に 記載のとおり
ナラ枯れ対策 事業	84,010,520	9,720,000	0	△ 3,493,000	90,237,520	73,279,548	10,335,600	6,622,372	81%	
目 計	(24,145,720)	(0)	(0)	(0)	(24,145,720)	(23,968,808)	(0)	(176,912)	(99%)	
	188,912,720	30,680,000	0	0	219,592,720	173,676,948	33,901,946	12,013,826	79%	

(単位:円)

事業名	予算現額				計 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	事業計画と実績・成果、 不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減						
(造林費) 苗木生産体制強化事業	7,357,000	△ 680,000	0	0	6,677,000	6,251,260	0	425,740	94%	

1 種子採種・精選

優良な林業用種子を確保し、苗木生産者に供給した。

樹種	前年度までの採種・貯蔵量 (kg)	R2年度採取量 (kg)	発芽検定使用量 (kg)	売 払 い			廃棄量 (kg)
				数量 (kg)	金額 (税抜) (円)	金額 (税込) (円)	
ヒノキ	0.000	10.160	0.002	10.158	150,775	-	-
アカマツ	1.532	3.830	0.010	3.820	84,448	-	1.532
クロマツ	0.000	2.830	0.018	2.812	62,443	-	-
合計	1.532	16.820	0.030	16.790	297,666	327,432	1.532

2 県営採種園維持管理事業

種穂の品質と生産性向上のため、県営採種園(大山町羽田井、日南町生山)において以下の作業を実施した。
下草刈り、病害虫の防除を目的とした薬剤散布、整枝剪定

区分	下刈り (ha)	薬剤散布 (本)	整枝剪定 (本)
中山採種園	3.8	1,086	362
生山採種園	4.7	1,360	-
合計	8.5	2,446	362

3 無花粉スギ等の苗木生産の推進

(1) 無花粉スギの普及推進等

本県で新たに開発した無花粉スギを県内外へ周知し、今後の利用拡大に繋げるため、花粉症発生源対策をテーマとしたシンポジウムを開催した。

(2) 少花粉ヒノキ採種園の着花促進等

R3年度の種子供給開始へ向けて、採種木の幹ヘジベレリン(植物ホルモン剤)ペーストを埋込み、着花促進を図った。

	(964,230,166)	(0)	(0)	(0)	(964,230,166)	(882,763,792)	(0)	(81,466,374)	(92%)	不用額:補助事業において、取りやめや事業区域の縮小があったため
造林事業	1,990,494,166	814,210,000	0	0	2,804,704,166	1,407,258,041	1,314,895,227	82,550,898	50%	

森林の有する土砂災害防止、水源かん養などの多面的機能の高度発揮と林業、山村地域の振興に資するため、間伐などの森林整備に対して支援した。

区分	植栽 (ha)	下刈り (ha)	雪起こし (ha)	枝打ち (ha)	除間伐 (ha)	森林作業道 (m)	衛生伐 (ha)
森林環境保全整備	森林環境保全直 接支援	(7.40)	(0.00)	(0.00)	(1.63)	(1,217.75)	(183,672)
		70.35	277.78	4.08	2.66	1,663.10	230,612
	特定森林再生	(0.41)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0)
	0.41	59.61	0.00	0.00	3.42	0	(408.44)
合計	(7.81)	(0.00)	(0.00)	(1.63)	(1,217.75)	(183,672)	(408.44)
	70.76	337.39	4.08	2.66	1,666.52	230,612	454.11

保育間伐による雇用支援事業(新型コロナウイルス対策)

	0	25,860,000	0	0	25,860,000	22,820,354	0	3,039,646	88%
--	---	------------	---	---	------------	------------	---	-----------	-----

新型コロナウイルス感染症の影響下において、需要に応じた生産活動を行う林業経営体等の能力向上、林業としての雇用維持及び森林・林業の課題の解決を目的として、林業事業者が行う木材生産を伴わない森林整備を支援した。

区分	事業実施主体数	実施面積 (ha)	補助金額 (円)
保育間伐	3	128.37	20,795,641
人工造林	1	1.23	2,024,713
合計	4	129.60	22,820,354

(主)	(2,342,613)	(0)	(0)	(0)	(2,342,613)	(1,582,100)	(0)	(760,513)	(68%)	「6 主な事業に関する調べ」に記載のとおり
皆伐再造林推進モデル事業	22,305,613	△ 3,017,000	0	0	19,288,613	11,813,815	4,535,188	2,939,610	61%	
目 計	(966,572,779)	(0)	(0)	(0)	(966,572,779)	(884,345,892)	(0)	(82,226,887)	(91%)	
	2,020,156,779	836,373,000	0	0	2,856,529,779	1,448,143,470	1,319,430,415	88,955,894	51%	

(単位：円)

事業名	予 算 現 額					決 算 額 B	翌年度繰越 額 C	不 用 額 A-B-C	執行 率 B/A	事業計画 と実績・ 成果、 不用額の 理由等																																
	当初予算額	補正予算額	継続費及 び繰越事 業費繰越 額	予備費 支出及 び流用 増減	計 A																																					
(治山費) 森林保全管理 事業	8,114,000	6,000,000	0	0	14,114,000	7,735,615	0	6,378,385	55%																																	
<p>1 目的及び事業の実施状況</p> <p>保安林を適正に維持するための指定と解除に係る調査及び事務、保安林における損失を補償するための補償対象箇所の評価調査と損失補償、適正な開発の指導のための林地開発事業現場の調査、林野災害の予防と違法伐採等の発見のための森林保全巡視指導員による巡視、保安林改良箇所を維持管理するための静砂垣内の排砂を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 保安林の指定・解除調査・台帳整備 ・実績31件（計画29件） ○ 保安林損失補償評価調査 ・実績24件（計画24件） ○ 保安林損失補償 ・実績：83件、68,0743ha、2,438,075円 ○ 林地開発許可申請の審査実績 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">申請</th> <th colspan="2">許可</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>面積(ha)</th> <th>件数</th> <th>面積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規</td> <td>9</td> <td>71</td> <td>8</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>変更</td> <td>3</td> <td>8</td> <td>3</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12</td> <td>79</td> <td>11</td> <td>76</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ○ 林地開発行状況の現地調査 ・調査箇所：29箇所 ・改善必要箇所：1箇所 ○ 森林パトロールの実施 ・森林保全巡視指導員の配置：17名 ・巡視日数：延べ340日 ○ 浜坂地区維持管理等 ・保安林改良箇所の静砂垣内の排砂等：1箇所 											区分	申請		許可		件数	面積(ha)	件数	面積(ha)	新規	9	71	8	68	変更	3	8	3	8	計	12	79	11	76								
区分	申請		許可																																							
	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)																																						
新規	9	71	8	68																																						
変更	3	8	3	8																																						
計	12	79	11	76																																						
治山事業	(33,833,014)	(0)	(0)	(0)	(33,833,014)	(33,792,000)	(0)	(41,014)	100%																																	
	125,321,014	2,667,000	0	0	127,988,014	89,306,592	37,091,540	1,589,882	70%																																	
<p>1 目的及び事業の実施状況</p> <p>保安林の公益的機能の維持増進を図るため、自然災害により被災し未立木地となった保安林や著しく機能が低下した保安林を対象として、植栽等の森林整備を行った。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>実施箇所</th> <th>事業費(円)</th> <th>事業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保安林改良</td> <td>4箇所</td> <td>(33,792,000) 42,562,000</td> <td>植栽工(4.44ha)、防風工(63.2m)、静砂工(2,988m)、堆砂工(511m)</td> </tr> <tr> <td>保 育</td> <td>4箇所</td> <td>12,967,460</td> <td>下刈(26.64ha)、補植(5.56ha)、つる切り(0.61ha)</td> </tr> <tr> <td>単県治山維持修繕費</td> <td>2箇所</td> <td>2,504,200</td> <td>防風工修繕821,200円 防風工撤去1,683,000円</td> </tr> <tr> <td>補助事務費</td> <td>—</td> <td>4,115,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>人件費継足</td> <td>—</td> <td>26,710,972</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事務費継足</td> <td>—</td> <td>446,960</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10箇所</td> <td>(33,792,000) 89,306,592</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											事業区分	実施箇所	事業費(円)	事業量	保安林改良	4箇所	(33,792,000) 42,562,000	植栽工(4.44ha)、防風工(63.2m)、静砂工(2,988m)、堆砂工(511m)	保 育	4箇所	12,967,460	下刈(26.64ha)、補植(5.56ha)、つる切り(0.61ha)	単県治山維持修繕費	2箇所	2,504,200	防風工修繕821,200円 防風工撤去1,683,000円	補助事務費	—	4,115,000		人件費継足	—	26,710,972		事務費継足	—	446,960		計	10箇所	(33,792,000) 89,306,592	
事業区分	実施箇所	事業費(円)	事業量																																							
保安林改良	4箇所	(33,792,000) 42,562,000	植栽工(4.44ha)、防風工(63.2m)、静砂工(2,988m)、堆砂工(511m)																																							
保 育	4箇所	12,967,460	下刈(26.64ha)、補植(5.56ha)、つる切り(0.61ha)																																							
単県治山維持修繕費	2箇所	2,504,200	防風工修繕821,200円 防風工撤去1,683,000円																																							
補助事務費	—	4,115,000																																								
人件費継足	—	26,710,972																																								
事務費継足	—	446,960																																								
計	10箇所	(33,792,000) 89,306,592																																								
目 計	(33,833,014)	(0)	(0)	(0)	(33,833,014)	(33,792,000)	(0)	(41,014)	100%																																	
	133,435,014	8,667,000	0	0	142,102,014	97,042,207	37,091,540	7,968,267	68%																																	
合 計	(1,024,551,513)	(0)	(0)	(0)	(1,024,551,513)	(942,106,700)	(0)	(82,444,813)																																		
	2,702,397,513	863,456,000	0	433,157	3,566,286,670	2,053,565,373	1,391,423,901	121,297,396																																		

(県営林特別会計)

(単位：円)

事業名	予 算 現 額				決算額 B	翌年度 繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	事業計画と実績・成果、 不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費 及び繰 越事業 費繰越 額	予備費 支出及 び流用 増減					
職員費	35,315,000	△ 6,659,000	0	0	28,656,000	0	494,739	98%	
保育事業費	16,587,000	△ 10,241,000	0	0	6,346,000	0	325,810	95%	造林木の生育 状況を考慮 し、現地に即 した保育施業 を実施した。

【委託料】

事業所		八頭		西部		計	
作業種	単位	事業量	金額	事業量	金額	事業量	金額
間伐	ha	12.1	4,264,700			12.10	4,264,700
作業道	m	326	909,700			326.00	909,700
地上散布	ha			7.60	825,000	7.60	825,000
計			5,174,400		825,000		5,999,400

【需用費】

内容	金額
ポケットコンパス用アルミ三脚購入費	20,790

立木処分費	8,329,000	△ 6,129,000	0	0	2,200,000	1,549,966	0	650,034	70%	県営林内の立 木を木材市場 へ搬出、せり 売り(処分) した。
-------	-----------	-------------	---	---	-----------	-----------	---	---------	-----	---------------------------------------------

木材市場販売手数料【役務費】

販売市場	販売数量 (m3)	販売額	手数料
石谷林業智頭支店	136	1,539,475	242,066
計	136	1,539,475	242,066

間伐材運搬費【委託料】

県営林名	委託先	委託料
富沢(智頭町波多)	(有)ウエスト興業八頭	1,307,900
計		1,307,900

(単位：円)

事業名	予算現額					決算額 B	翌年度 繰越額 C	不用額 A-B-C	執行率 B/A	事業計画と実績・成果、 不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費 及び 越事業 繰越額	予備費 支出及 び流用 増減	計 A					
管理事業費	15,965,000	△ 463,000	0	0	15,502,000	14,519,292	0	982,708	94%	県営林の適正な管理のため、林分調査や林道や森林作業道の維持管理を行った。

県営林管理事業【旅費】

内容	金額
県有林調査等	26,618

県営林管理事業【役務費】

内容	金額
森林保険料	48,302
SGEC森林認証審査	352,092
海岸砂地県有林のゴミ処理	163,706
収入印紙代	22,000
計	586,100

県営林管理事業【委託料】

内容	八頭	中部	西部	日野	計
県有林林分調査業務委託	660,000	572,000	979,000	0	2,211,000
県有林内林道・作業道等維持管理業務	1,167,100	0	3,688,300	4,279,000	9,134,400
海岸砂地県有林のゴミ運搬	220,000	0			
計	2,047,100	572,000	4,667,300	4,279,000	11,565,400

県営林管理事業【公課費】

内容	金額
令和元年度県営林事業特別会計に係る消費税の納付	36,400

県営林管理事業【賦課金及び負担金】

内容	金額
緑資源幹線林道賦課金(若桜江府線:用瀬三朝区間、日野金城線:日野溝口区間)	2,273,774
公有林野全国協議会会費	31,000
計	2,304,774

元金	10,854,000	0	0	0	10,854,000	10,853,331	0	669	100%	借入している日本政策金融公庫資金の元金の返済を行った。
利子	27,741,000	0	0	0	27,741,000	27,740,521	0	479	100%	借入している日本政策金融公庫資金の利子の返済を行った。
合計	114,791,000	△ 23,492,000	0	0	91,299,000	88,844,561	0	2,454,439	97%	

8 予備費の充用調べ
該当なし

9 繰越関係調べ

(1) 継続費通次繰越調べ
該当なし

(2) 繰越明許費調べ

(単位：円)

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳					繰越理由
				既収入特定財源	未収入特定財源		一般財源		
					国庫支出金	基金繰入金	起債		
林業振興費	流水災害に強い森づくり推進事業	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	1,000,000	県外有識者を講師に招いた研修会を計画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、年度内の開催を見合わせることにより年度内完了が困難となった。
森林病害虫防除費	松くい虫等防除事業	114,710,000	23,566,346	0	0	0	0	23,566,346	夏場の気象条件等により、例年に比べて被害量が多く、被害木駆除に係る森林所有者への同意取得、被害木駆除に不測の日数を要したため、年度内の事業完了が困難となった。
	ナラ枯れ対策事業	80,737,000	10,335,600	0	0	0	0	10,335,600	被害は年々移動しており、被害木駆除に係る森林所有者への同意取得、被害木駆除に不測の日数を要したため、年度内の事業完了が困難となった。
造林費	皆伐再造林推進モデル事業	16,946,000	4,535,188	0	4,535,188	0	0	0	新型コロナウイルス感染症の拡大により現地指導等を行う県外の有識者等の来県が困難になったこと等に伴い、事業の年度内完了が困難となった。
	造林事業	1,634,854,000	1,168,766,888	0	785,261,444	0	336,000,000	47,505,444	森林所有者の事情による事業実施の保留又は取りやめ等により、森林所有者・事業主体間の調整に不測の期間を要したため、現地施業が遅れ、年度内の完了が困難となった。
治山費	とっとり環境の森づくり事業	163,832,000	146,128,339	0	146,128,339	0	0	0	森林所有者の事情による事業実施の保留又は取りやめ等により、森林所有者・事業主体間の調整に不測の期間を要したため、現地施業が遅れ、年度内の完了が困難となった。
	治山事業	58,829,000	37,091,540	0	17,540,514	0	19,000,000	551,026	保安林改良事業において、苗木が、夏の酷暑の影響を受けて供給不足になったため、年度内の完了が困難になった。
合	計	2,070,908,000	1,391,423,901	0	802,801,958	0	355,000,000	82,958,416	

(3) 事故繰越調べ
該当なし

10 収入証紙取扱額調べ

有 ・ 無

注 取り扱いがあれば有に「○」すること。

11 現金の取扱状況

該当なし

12 財産に関する調べ
 (1) 公有財産
 了 土 地

(令和3年3月31日現在)

行政・普通 財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備 考	
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記年月日	面積 (㎡)	価額 (円)		
														増加
行政財産	緑化樹育苗ほ 用地	鳥取市湖山町 西	1,162.13	不明	増加	R					1,162.13	不明		
			27,415.93	不明	減少	R					27,415.93	不明		
	蒲生採種園	岩美町蒲生	59,744.45	不明	増加	R					59,744.45	不明		
			60,573.00	不明	減少	R					60,573.00	不明		
行政財産	生山採種園	日南町生山	1,353.15	不明	増加	R					1,353.15	不明	林道として利 用	
			150,248.66		減少	R					150,248.66			
計			150,248.66							150,248.66				
合計			150,248.66							150,248.66				

イ 建物

(令和2年3月31日現在)

行政・普通 財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備 考	
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減別	異動日	延面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記年月日	延面積 (㎡)	価額 (円)		
														増加
行政財産	種子精選施設	鳥取市湖山町 西	45.95	不明	増加	R					45.95	不明		
			45.95		減少	R					45.95			
普通財産	作業員休憩所	智頭町波多	14.40	不明	増加	R					14.40	不明	休憩所として 利用	
			14.40		減少	R					14.40			
計			14.40							14.40				
合計			60.35							60.35				

ウ山林

(令和3年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	土地の権利区分	機関名又は施設名等	所在地	土地の面積等				立木の推定蓄積量				備考		
				前年度末面積 (㎡)	増減別	異動日	本年度の異動状況 面積 (㎡)	本年度末面積 (㎡)	前年度末現在高 (m)	本年度中増減高 (m)	本年度末現在高 (m)			
													登記年月日	増減理由
行政財産	県有	大山隠岐国立公園鏡ヶ成自然保護用地	江府町	299,322.00	増加	R		299,322.00	3,391.53	△ 156.59	3,234.94			
					減少	R								
					増加									
					減少									
計				299,322.00			299,322.00	3,391.53	△ 156.59	3,234.94				
普通財産	県有	板井原県有林	日野町	5,372,214.60	増加			5,372,214.60	163,350.00	1,621.00	164,971.00			
					減少									
	県有	富沢県有林	智頭町	2,186,000.00	増加			2,186,000.00	57,782.00	762.00	58,544.00			
					減少									
	県有	大山県有林	大山町	852,972.00	増加			852,972.00	18,498.00	63.00	18,561.00			
					減少									
	県有	浜坂県有林	鳥取市	51,995.00	増加			51,995.00	1,382.00	△ 6.00	1,376.00			
					減少									
	県有	関金県有林	倉吉市	38,200.00	増加			38,200.00	1,188.00	11.00	1,199.00			
					減少									
	県有	羽衣石県有林	湯梨浜町	16,669.00	増加			16,669.00	316.00	2.00	318.00			
					減少									
県有	東大山県有林	大山町	1,322,398.00	増加			1,322,398.00	22,596.00	139.00	22,735.00				
				減少										
県有	海岸砂地県有林	鳥取市他	370,747.36	増加			370,747.36	7,006.00	△ 16.00	6,990.00				
				減少										
計				10,211,195.96			10,211,195.96	272,118.00	2,576.00	274,694.00				
普通財産	分収地上権	県行造林	県内一円	9,222,623.00	増加			6,390,023.00	278,427.00	△ 94,313.00	184,114.00			
					減少	R3.3.24	△ 2,832,600.00	期間満了						
	分収地上権	部分林	大山町	162,873.00	増加			162,873.00	5,185.00	33.00	5,218.00			
					減少									
計				9,385,496.00			6,552,896.00	283,612.00	△ 94,280.00	189,332.00				
合計				19,896,013.96			17,063,413.96	559,121.53	△ 91,860.59	467,260.94				

エ 不動産売却
該当なし

オ 財産の交換
該当なし

カ 動産（船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機）
該当なし

キ 物権
該当なし

ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案件等）

(ア) 異動状況

(令和3年3月31日現在)

区 分	前年度末 (件)	本 年 度 中 (件)		本年度末 (件)	備 考
		増	減		
商標権	1			1	デザイン
	1			1	名称「トッキーノ」
合 計	2			2	

(イ) 出願及び登録の状況

区 分	名 称	出願日	登録日	活用の有無
商標権	第64回全国植樹祭キャラクター	H23. 8. 22	H24. 2. 17	県の広報等に活用
商標権	第64回全国植樹祭キャラクター (トッキーノ)	H23. 10. 28	H24. 4. 20	
出願中	件	登録	2件	

(ウ) 活用の状況
該当なし

ケ 有価証券
該当なし

コ 出資による権利
該当なし

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況
有 ・ 無

イ タクシーチケットの保有状況
該当なし

(3) 基金

(令和3年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備考
		増	減		
	円	円	円	円	
森林環境保全基金	246,344,551	179,513,278	159,294,550	266,563,279	本年度末は 5月31日現在
森林整備促進基金	17,951,256	69,598,572	41,174,760	46,375,068	本年度末は 5月31日現在
合 計	264,295,807	249,111,850	200,469,310	312,938,347	

- 注1 この表は、基金の種類ごとに記載すること。
 2 現金以外のものについては、数量を記載すること。(面積は㎡、美術品は点数、株式は株数で記載する。)
 3 出納整理期間中に当該年度予算で基金に積み立てたものは、その積立額を()で外書きするとともに、積み立て年月日を「備考」欄に記載すること。

(4) 債 権

(令和3年3月31日現在)

債 権 の 名 称	前 年 度 末		本 年 度 中				本 年 度 末		備 考
			増		減				
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	
	円		円		円		円		
行政財産貸付	86,500	3			24,220	3	62,280	3	
普通財産貸付	206,884	17	2,583	1	63,400	17	146,067	16	
合 計	293,384	20	2,583	1	87,620	20	208,347	19	

1 3 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

了 土 地

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	住氏	所名	
普通財産	電気及び通信ケーブル敷設	米子市富益町字新開八112番10	3.51 (㎡)	R2.12.23	R2.12.23	R3.2.1~R12.3.31	月額・年額 287	46	米子市古豊千678番地 中国地方整備局日野川河川事務所 長 今津 勉		
計								46			
合計								46			

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの)
該当なし

1 4 借受不動産明細調べ

該当なし

1 5 職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

1 6 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

17 備品の処分状況調べ
該当なし

18 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ
(1) 亡失、損傷の報告状況
有 ・ 無

注 鳥取県会計規則第177条及び鳥取県物品事務取扱規則第46条により本年度中に知事に報告した
ものがあれば有に「○」すること

(2) 物品確認の実施状況
有 ・ 無

注 鳥取県物品事務取扱規則第14条による確認を実施していれば有に「○」すること。

19 貸付金等状況調べ
該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

特になし

注1 本表には、できるだけ何らかの意見・要望等を記載してください。

2 記載する内容

- ①業務の効率化に関する意見等、②制度改正等に関する意見等、③事務の改善に関する意見等、④事務の執行上、支障となっている事項等
- ⑤その他（事業所管課への要望や県政全般に対する意見・要望等）

(2) 監査委員事務局に対する要望等

特になし